

非稼働病床の現況について（泉州二次医療圏）

※過去 1 年間病床が全て稼働していない病棟を有する病院または過去 1 年間病床が全て稼働していない有床診療所（非稼働病棟等という）

	医療機関名	所在市区	非稼働病棟等の状況			計画		
			病床数	非稼働病棟等になった時期	稼働できない理由	計画内容	達成時期	計画の詳細
1	地方独立行政法人 府立病院機構 大阪母子医療センター	和泉市	12床	平成26年度	平成26年4月1日、新棟建設に併せ、狭隘化改善のため本館の旧ICU12床を休止した。	その他	—	引き続き、新センター基本設計策定において大阪府と協議 新センター整備スケジュール(予定) ・令和5年度 基本設計 ・令和6～7年度 実施設計 ・令和7～11年度 建設工事 ・令和11年度 開院
2	和泉丘病院	和泉市	4床	平成元年度	法改正等により、精神科の詰所と一般内科の詰所を別にしなければならなくなったため。	再稼働	未定	再稼働することを目指しているが、その方法・方針については検討中です。
3	高石市立 診療センター	高石市	16床	平成15年度	開設来外来診療から開始し、市内医療機関との調整の上、入院ニーズに應えるため、病床を保持してきましたが、外来患者の増加が困難であったため、赤字体質の改善が必要となり、診療科の集約化により、人員を削減したため、入院対応ができておりません。	病棟を削減する 又は無床診療所とする。	令和7年度中	非稼働中である病床(16床)については、今後、削減に向け、市・財団において検討を行い必要な手続き(保健医療審議会、条例改正、第9期介護保険事業計画策定等)を経て方針を決定する予定です。

4	八木レディース クリニック	忠岡町	1床	平成18年度	母体保護法指定医の指定条件のため	指定医療機関として必要であるため、現状の運用どおりとし、他の目的で使用しない	—	—
5	和泉南病院	泉南市	48床	令和4年度	入院患者における医療法上の定員は充足しているが、現状の医療従事者数では、看護師及び看護補助者の当直体制が3病棟分できないため。 (現在は2病棟に従事者を集約しております)	再稼働	未定	現在当直のできる医療従事者を積極採用し、人員の確保を進めております。採用も進んでいますが退職する従事者もいるため、現状の従事者数では3病棟分の当直体制の確保まで時間を要すると考えております。よって達成時期は未定とさせていただきます。医療従事者の増員をできる限り早く実施し、非稼働病棟を再稼働させるようにします。
6	医療法人聖愛会 聖愛クリニック	泉佐野市	1床	平成11年度	患者が自宅での終末期医療を希望されるため。患者が入院での終末期医療を希望すれば稼働させる。	その他	未定	今後、在宅療養中の患者が終末期に自宅での療養が困難になり、クリニックへ入院しながら緩和医療を続けることを希望されれば稼働開始する予定です。看取りを行ううえで当院が在宅医療を続けていく期間中は継続して存続させていく予定です。